

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和 5 年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月)

施設名	萩野センター	指定管理者	医療法人財団 暁
指定期間	令和 5 年 4 月 1 日から 令和 10 年 3 月 31 日まで	担当課	高齢者支援課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類		年間計画（A）	実績（B） （モニタリング時）	対計画比率 （B/A×100）
業務の 遂行状況	開館日数（日）		246	126	51.2%
	延べ利用者数（人）		3,000	1,577	52.6%
	事業開催 回数	必須事業（回）	241	124	51.5%
		自主事業（回）	500	349	69.8%
収支状況	収入	指定管理料（円）	15,198,000	7,599,000	50.0%
		利用料金収入(売上)（円）	2,550,000	1,340,450	52.6%
		自主事業収入（円）	1,500,000	1,313,200	87.5%
		その他の収入（円）	0	0	0%
	収入計（円）…①		19,248,000	10,252,650	53.3%
	支出	人件費（円）	12,000,000	5,919,954	49.3%
		維持管理経費（円）	5,748,000	3,134,781	54.5%
		自主事業関係経費（円）	838,000	560,175	66.8%
		その他の支出（円）	0	0	0%
	支出計（円）…②		18,586,000	9,614,910	51.7%
	収支（①－②）（円）…③		662,000	637,740	96.3%
	諸経費（本社運営費など）…④		0	0	0%
	総収支（③－④）（円）		662,000	637,740	96.3%

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 開館日数については、計画どおり開館しました。 利用者数については、計画値の過半数を超えました。	【事業の実施状況について】 必須事業については、レクリエーション、演芸ボランティア、ドライブ、他センターとの合同プログラムを多く取り入れました。 自主事業については、健康麻雀が徐々に軌道に乗り参加者が増えてきました。また、リズム体操とスマホ教室を新たに開始し、麻雀とともに今後の利用増加に期待が持てます。	【収支状況について】 収入については、必須事業、自主事業ともに計画値の半数を超えました。 支出については、自主事業経費で新企画用に中古ピアノを購入しましたが、総収支としてはほぼ計画値どおりです。 今後も収支のバランスの適正化に努めます。
--	---	--

所管課の評価 (指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 計画どおりに開館し、利用者数も上半期で計画値の過半数を超えていることは評価できます。引き続き、利用者の増加に努めてください。	【事業の実施状況について】 必須事業については、他センターとのプログラムを取り入れるなど評価できます。 自主事業についても、健康麻雀をはじめ参加者の増加に努めているため、引き続き、利用者のニ	【収支状況について】 自主事業収入が計画値に対し、順調に推移していることは評価できます。引き続き、経費の節減や利用者の増加に努めてください。
--	--	--

	ズに応えた事業展開に取り組んでください。	
--	----------------------	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）			確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている		日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている		日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている		各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している		備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない		実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている		危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている		実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している		保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている		ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している		情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている		日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している		利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している		広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	5人	人員配置計画、実地、出勤簿	5人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年	研修マニュアル	実施回数6回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	100%	人員配置計画	100% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記 1、2 の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
必須事業については、市や地域包括支援センターとの連携により新規利用の申し込みが毎月ありました。活動にレクリエーションを多く取り入れ、利用者同士の交流とともに会話が增えることで認知機能を維持し、楽しみながら自然に体を動かすことで身体機能の維持を目指しています。 自主事業については、麻雀の参加者が徐々に増加しており、主要な企画となるよう今後も力を入れていきます。また、体力がある方に向けリズム体操を、体力があまりない方に向けボッチャ教室を企画し、幅広い層の方に身体を動かす企画を実施しています。7月に「げんき応援祭」を初開催し、3センターのPRに努めました。今後も、男性の利用増加と満足度の維持向上を課題とし、ニーズの探求と講師発掘に努めます。 また、利用の問合せや見学、認知症や今後の生活に対する不安についての相談などが毎月数件あり、当センターに対する需要が多いことを実感します。より多くの方に利用して頂けるような活動内容の立案や職員教育などを実施していきます。
所管課による所見（指摘事項など）
体力がある方、ない方など、利用者の状態等の把握に努め、適切な企画を実施していることが評価できます。また、「げんき応援祭」を開催するなど、3センターのPR、広報活動をするとともに、利用者が日頃の活動を発表できる機会を提供することができました。引き続き、企画の立案や、職員教育を実施するなど、地域の福祉拠点として利用者のニーズに沿った事業展開を心がけてください。